

海外レポート ～ベトナム編～

配信日 2017/3/31

ベトナムトレーニー 富満 吉隆

【はじめに】

ベトナムはASEAN 諸国の中でも有望な成長マーケットとして現在も注目されており、池田泉州銀行のお客さまの関心が高い国の 1 つでもあります。平成 28 年 7 月に当行はベトナム（ホーチミン）に本社を置く HD 銀行（Ho Chi Minh City Development Joint Stock Commercial Bank）と業務協力協定を締結しました。今回は私が駐在している HD 銀行の概要と平成 29 年 2 月に堺市と共同で開催しました「ベトナム・ホーチミン商談会ミッション」についてレポートいたします。

【HD 銀行について】

池田泉州銀行と HD 銀行は①ベトナムの現地情報・投資環境情報の提供、②口座開設・外国為替などの現地金融サービスの提供、③職員の相互派遣を含む人的交流を主な提携事項として、平成 28 年 7 月に業務協力協定を締結しました。

HD 銀行はベトナム最大手の商業銀行の 1 つであり、ベトナム全土に 240 ヶ所の支店、4,000 ヶ所以上の営業拠点ネットワークを有しております。国際市場においても、HD 銀行は 150 以上の国と地域で、300 以上の銀行（および支店）と連携しています。そして、その高い財務能力と先進的な技術、柔軟なサービスを個人・法人のお客さまに提供していることが、国内外で高く評価され、EUROMONEY 誌、ASIAMONEY 誌では「Best Cash Management in Vietnam」に選ばれるなど、多くの賞を受賞しています。

また平成 26 年 9 月には民間金融機関では初めてとなるジャパンデスクを設立し、日系中小企業に対して本格的にサポートを開始しました。現在は池田泉州銀行を含む 3 行の日系金融機関（各行 1 名）から人材の受け入れを行い、日本語の話せるベトナム人スタッフも 3 名常駐し、計 6 名で企業のサポートを行っています。

実際に現地では、進出を検討されているお客さまの市場調査のサポートや進出候補地の紹介、販路開拓のためのターゲット選定、生産委託先の発掘などの各種相談に加えて、既に進出されているお客さまに対しても銀行取引の提案やベトナム企業の紹介などのサービスをすべて日本語で提供しています。

社名	Ho Chi Minh City Development Joint Stock Commercial Bank
CEO	グエン・フー・ダン
設立	1989年
総資産	150兆3,380億ベトナムドン
店舗数	240店舗
従業員数	11,108人

（HD 銀行独自作成 平成 29 年 3 月 15 日時点）

【ベトナム・ホーチミン商談会ミッション】

池田泉州銀行と堺市・堺国際ビジネス推進協議会は共同で、平成 29 年 2 月 20 日（月）～2 月 23 日（木）の 4 日間、「ベトナム・ホーチミン商談会ミッション」を開催しました。ベトナム企業との商談会を最大の目的とした本ミッションには、当初の定員 10 社を大きく上回る 21 社にご参加いただきました。商談会の他にも現地経済事情のブリーフィング、工業団地や日系物流センター、人材訓練機関の視察などを通して、ご参加頂いた日系企業の皆様に、様々な分野のベトナム事情に触れていただきました。

《JETRO ホーチミン～現地経済事情ブリーフィング～》

訪問先：JETRO ホーチミン事務所

目的：ベトナムの最新ビジネス事情についての情報収集

海外 55 ヶ国・74 ヶ所に海外事務所をもつ同機関は主として、現地の経済動向の情報収集や、現地に進出する日系企業の会社設立・投資等に対する支援を行っています。

支援の一部は下記のとおりです。

- ① 個別相談（専門家によるアドバイスを提供）
- ② ブリーフィングの実施（訪越企業・団体向けに情報を提供）
- ③ セミナーの実施（現地の法改正や投資動向等の情報を提供）
- ④ 商談会・展示会のサポート（大型展示会でのジャパン・ブースの確保・開設などをサポート）



《ロンドウック工業団地視察》

訪問先：ロンドウック工業団地

目的：工業団地の詳細、及び入居企業へのサポートなどについて情報収集

平成 25 年 9 月に双日(株)、大和ハウス工業(株)、(株)神鋼環境ソリューション、ベトナム企業のドナフードが作った日系工業団地で、現在の入居企業は全 44 社です。日系企業は 42 社入居しており、うち 23 社が関西に本社を置く企業です。ベトナム南部の中で、ロンドウック工業団地はホーチミン市に隣接したドンナイ省に位置し、ホーチミン市内からのアクセスも非常に良好であると言えます。



現在ベトナムでは「価格」が重視されることが多いですが、将来的にベトナムの経済成長と所得水準の向上が進むにつれて、「ハイクオリティな製品とサービス」へと需要も変化していくものと考えられます。日系ブランドが得意とするハイクオリティを実現するために、ロンドウック工業団地では、質の高いインフラ設備、常駐する 4 人の日本人スタッフによるきめ細やかなサービスを提供しており、海外進出が初めての企業の皆様にも安心して入居いただける環境が整っています。

《ドンナイ高度技術職業訓練短大視察》

訪問先：ドンナイ高度技術職業訓練短大

目的：人材育成機関の視察見学、意見交換

同校では現在、①カレッジコース（3年間）、②職業訓練2年コース、③職業訓練3年コースの3コースがあり、更に①電気・電子科、②機械科、③自動車科、④IT科、⑤ホスピタリティ科、⑥企業会計科の6科の専門科から構成されています。在校生は1,753名。ドンナイ省の人民委員会に加えてベトナム商工会議所やJICAの支援を受けながら、より専門性の高い人材の育成を行っています。



同校は、ドンナイ省と大阪の協力プロジェクトで、JICA 草の根技術協力事業の一つである「ベトナム国ドンナイ省におけるものづくり人材育成事業」を実施していた場所でもあります。同校では、日系企業のベトナム進出の課題の1つである「現地における中核人材の不足」を解消するため、3年間のJICAプロジェクトにより、日系企業のニーズに対応した教育カリキュラムを作成し、日系企業に優秀な人材を提供できる体制を構築しています。

《ベトナム企業との商談会》

目的：販路開拓・仕入先開拓・生産委託先発掘など

参加企業：日本側 16 社、ベトナム側 29 社

今回の商談会では、製造業・小売業・配管資材卸・板金加工・食品など多くの業種の企業にご参加いただきました。各企業のニーズにお応えするため、事前にアンケートを実施した上で、ニーズに合うベトナム企業をピックアップし、商談会のセッティングを行いました。

日本から輸出を検討されている企業、ベトナム進出時の取引先を探されている企業といったように企業様ごとにニーズは様々でした。半日の商談会の中で多くのベトナム企業と商談をしていただくことで、ベトナム企業が求めているモノの質や技術のレベルを実感いただけたかと思います。

今後も現地視察ミッション・商談会などを開催し、ベトナム企業の状況や市場が求めるモノを感じて頂けるような機会を皆様にご提供していきたいと考えています。



～ HDbank Japan Desk 概要 ～

住 所：25Bis Nguyen Thi Minh Khai Street, Ben Nghe Ward, District 1,
Ho Chi Minh City

HD 銀行 URL： www.hdbank.com.vn

連 絡 先： japandesk@hdbank.com.vn

専門スタッフ：日本人3名、ベトナム人3名 計6名

活 動 内 容：投資環境調査、法務・税務・労務等の情報提供、販路開拓、生産委託先選定、
ベトナム事業展開に関するご相談

- 1.このレポートの内容は、情報の提供を目的としたものであり、本レポートに関連して生じた一切の損害について、株式会社池田泉州銀行（以下「当行」という）および当行グループは責任を負いません。ビジネスに係る最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- 2.このレポートに記載されている情報には公開情報からの引用および著者の個人的見解が含まれております。かかる情報の正確性・適切性等について当行および当行グループは何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。
- 3.このレポートの内容は、お客様限りでご使用下さい。当行および当行グループの事前承諾なく、本レポートの全部若しくは一部を引用または、複製、転送等により使用することを禁じます。